

【市外（県内）小学校の部 入賞】

# 海の旅人

鈴鹿市立白子小学校

六年

明石 悠太郎

砂浜に散歩に出かけたぼくは

一本の流木と出会った

手にとると、ずしりと重かった

この木はどこから流れてきたんだろう？

どんな旅をしてきたんだろう？

ぼくは目を閉じて考えてみた

晴れた日は、おだやかな波をただよい

嵐の日は、はげしい波にもまれ

長い長い月日を重ねて

旅を続けてきたんだろうか：

きつとこの流木はつかれてこの砂浜に来たん

だろいな

ぼくは流木をそつと海に帰した

もう休けいは終わりにしよう

もう一度旅に出て

いろんな所を見ておいで

そしていつの日か、また会おう